

ご用心！「電話やインターネットの料金が安くなる」と勧誘してくるNTT代理店
ねもと地域力防犯グループ 鈴木 茂三

今年7月末の夜のことでした。

「NTTの電話料金が安くなる新プランを提供します。」という電話がありました。
女性の声でたどたどしい話し方でした。

「NTTファイナンス(今契約している会社)ですか？」と聞くと「ではないがNTTの代理店です。」との回答。「詳しい者と代りますので、一度電話を切ってお待ちください。」と云って電話を切られてしまいました。会社名を聞いたかどうかは定かではありませんでした。NTTの関係会社だと勝手に判断して話を聴くことにしました。

5分ほどで電話があり男の声で、「お客様の電話料金は、プロバイダー料込みで月7,000円以上です。NTTのフレッツ光から今度新しく登場したコラボ光に変えると6,180円が上限となります。」と誘ってきました。私はNTTに毎月いくら支払っているのか覚えていませんでしたが、毎月800円以上も安くなると聞いて、これは申込みべきだと思いつい「お願いします」と云ってしまいました。

すると男は、「簡単な手続きをするのでパソコンを開いて下さい。」といってNTTのホームページを開かせ「フレッツ光」から「コラボ光」への「転用承諾」操作をさせられてしまいました。

いろいろ質問すると急に男の声が小さくなったり、雑音が入ったりして聞き取りにくい状態の中で、相手は「これで手続きは全て完了しました。こんどは別の担当者が詳しい説明をします。」といって早々に電話を切ってしまいました。

数分後、こんどは高圧的な話し方をする男から電話があり、「私が担当者です。これから契約の説明をします。」と云って、はじめて会社名が「O社」であることや新しいプランは「ルース光」といって、通信会社が「NTTファイナンス」から「ライチェ」と云う会社に代わるという説明がありました。

「プロバイダーは今使っているBIGLOBEをそのまま使えるか？」と聞いたところ「使えないことはないが、その必要はありません。」という訳のわからない答えでした。

近日中に、説明書とモデムを送るので、説明書をよく読んで、自分で設定して開通してくれと云って電話を切ってしまいました。

私は大変不安に思って、早速インターネットで「O社」のことを調べたところ「NTTを装い強引に契約を迫る悪質業者」、「解約すると工事費3万円を請求された。」、「早急に解約すれば違約金を支払う必要はないので、消費者相談所か警察に相談すること」などの書き込みが多数掲載されていました。

NTT西日本からメールで「転用承諾書」が送られて来て、このままでは「ルース光」に転用されてしまうことも判明。しかも私が過去半年間NTTファイナンスに支払った

お金は、月平均6,210円だから30円安くなるにすぎないことが判明しました。

だまされた口惜しさで一晩ろくに眠れない夜を過ごし、地域力の青パトでいつもお世話になっている多治見市役所「くらし人権課」に電話して、消費者相談室のことを尋ねました。

今日は運よく相談員の方が来ておられる日だとかで、さっそく相談員の方を紹介していただき、電話で相談しました。

女性の相談員さんでしたが、話をよく聞いていただき「それであなたはどうしてもこの契約を破棄したいのですね？」と聞かれました。

そうですと答えたところ「まだ工事費が発生する前だから今日にでも契約解除を申し出なさい。このケースでは、クーリングオフは適用されないが、それに近い形で解決する方法があります。うまく行けば違約金を支払わなくてもよくなります。」

早速電話で「〇社」に解約を申し入れました。昨日の担当者は休みだと云うので、代わりの社員が電話に出て、解約理由を尋ねられましたが、料金が少しも安くないことを説明したところあっさり解約を受け入れてくれました。

これからどうすればよいかと聞いたところ「このまま何もしなくてもいいです。書類が届いたら破棄して下さい。NTTの転用承諾書は自動的に無効になります。」という答えでした。それ以後、私は〇社に一切連絡をとっていません。

数日経ってから「株式会社ライチェ」という通信会社から「ご契約内容確認書」が届きました。

さっそく市役所の「くらし人権課」に行き前回と別の相談員さんを紹介していただきました。この方も女性でしたが、よく話を聞いていただきライチェからの書類を読んでいただきました。

書類の最後に「契約解除について」の説明があり、「本書を受け取った日から8日間は、書面により無条件に申し込みの撤回、契約の解除ができます。申し込みの撤回等の効力は、書面を発した時(郵便局消印日付)から生じます。申込撤回等によりお客様が損害賠償金または違約金を支払う必要はありません。」と明記してありました。

相談員さんの指導で、申込撤回の意思を伝える文書を作成し、「特定記録」で郵送しました。

その後、間もなく「株式会社ライチェ」から電話があり、申込撤回の手続きは完了したとの連絡がありました。さすがライチェは丁寧な対応をしてくれたと思います。

インターネットでライチェのことを調べましたが、普通のWEBサービス会社で、悪評もなく堅実な会社のように思えました。

今日(8月8日)で、NTT西日本の転用承諾が無効になります。明日になってもこのメールが使用できれば、めでたく一件落着です。

こういうことは時間との勝負。早めに勇気を持って行動することが契約解除に成功する秘訣だと思います。

以上、恥ずかしながら長文で自分の失敗談を続けましたが、今回のことで反省点や学んだことをまとめますと……。

- ① 年をとったら夜かかってくる電話には出ないこと。電話の相手が次々と代わる時は要注意。
- ② 契約する時は一人で決めないこと。一度電話を切って誰かと相談すること。
- ③ うっかり契約してしまった時は、できる限り早く解約の手続きをすること。
- ④ 困った時やどうしたらよいか分からないときは、一人で考えないで、先ず「消費者相談所」に電話すること。多治見市役所くらし人権課 ☎0572-22-1134 へ電話。

以 上